

各位

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井哲朗
東京都千代田区平河町 2-4-5

株式会社静岡銀行との資本業務提携について

コモンズ投信株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:伊井哲朗、以下「コモンズ投信」)は、本日、株式会社 静岡銀行(本店:静岡県静岡市、取締役頭取(代表取締役):中西勝則、以下「静岡銀行」)と、資本業務提携を行うことで合意しましたので、お知らせいたします。

1.資本・業務提携について

コモンズ投信は10月中に、静岡銀行を割当先とする第三者割当による新株発行(以下「本第三者割当増資」)を行い、静岡銀行は議決権割合で20%を少し超える所有割合になる予定です。なお、コモンズ投信は、これまでどおり経営の独立性を特長としながら、この度の提携を礎にさらなる成長を目指して参ります。

2.資本・業務提携の背景と目的

本年5月に公募投信の純資産額が100兆円を突破しましたが、投信ビジネスは金融業界を中長期的に展望しても有力な成長産業と考えています。特に、NISA(少額投資非課税制度)やジュニアNISA制度の発展とともに、現役世代や若年層への取り組みが重要となります。

こうした中、コモンズ投信は、長期資本を社会に循環させることを大切なミッションとし、世代を超えた長期投資ファンド「コモンズ30ファンド(コモンズ・サータィ・ファンド)」などの運用・販売を行ってまいりました。この長期的な資産形成に適した商品とコンセプトは、現役世代の方々を中心に支持されています。

一方で、静岡銀行は、第12次中期経営計画の基本戦略の一つとして「新たな事業領域、収益機会への挑戦」を掲げ、従来の枠組みや発想にとらわれないビジネスを創造し、新たな成長機会の創出に取り組まれています。

コモンズ投信は、静岡銀行のお客さま、特に現役世代や若年層の方々への長期的な資産形成ニーズに応じていくために貢献します。そのうえで、こうした経験値を多くの地域に展開していくことを目指し、今後も業界を超えた資本業務提携を進めて参ります。

本件に関する問い合わせ先:総務管理部 田中・小森(03-3221-9230)

